



議会だより

こ
と
し
の
お
か
り



ことし 子 年 の か お



No.128
2020.1.17発行

- 特集 お出かけ議会 P.6~7
- わたしのひとこと P.19
飯田・狭間 赤峰 博明さん
野上・寺床 ファンデルメルヴェ 純子さん
- バトンをつなぐ／議会クイズ P.20



子

第4回定例会

12月3日~20日(18日間)

第4回定例会議案一覧

	番号	付託	案 件 名	結果
議案	80	無	教育委員会教育長の任命について	同意
	81		会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	可決
	82		職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例等の一部改正について	
	83	総建産	九重町過疎地域自立促進計画の一部変更について	可決
	84		簡易水道事業条例の一部改正について	
	85		九重町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正について	
	86	教民観	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	
	87	無	令和元年度九重町一般会計補正予算(第4号)	同意
	88		令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	
	89		令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	
	90		教育委員会委員の任命について	
	91		職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
	92		職員の給与に関する条例等の一部改正について	
	93		令和元年度九重町一般会計補正予算(第5号)	
	94		令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
諮問	1	無	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
	2		人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	

(注) 全員一致の場合は「可決」または「否決」と記しています。可否が分かれた場合は、各議員の意見等詳細を載せます。

本会議質疑

増田裕子議員

Q こども園施設費の賃金13万7千円とは。

A 臨時調理員、子育て支援員の賃金を最低賃金の改定により補正するものである。

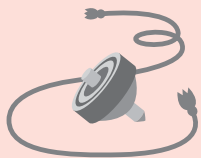
Q 国民健康保険「特別交付金」34万2千円の内容は。

A 国保のオンラインシステム改修費26万5千円、外国人システム改修費47万3千円、保健指導分28万4千円である。

麻生良典議員

Q 「再編関連訓練移転等交付金(1千135万8千円)」の用途は制限されているか。

A 特に制限はないが、新規事業を対象とする。



令和元年度一般会計 補正額 9,971万円増 (国からの交付税の決定等が主な要因)

補正予算(第4号、第5号)

補正後の額 総額 **73億5,493万円** 〈千円未満切り捨て〉



人権擁護委員(再任)
佐藤 佳美さん
(南山田・相狭間)

人権擁護委員



人権擁護委員
小田 萬壽夫さん
(飯田・中村中二)



教育長(再任)
濱田 淳さん

教育委員会



教育委員
戸高 朋子さん
(野上・拓郷)

人事案件

4 件

同意

会計年度任用職員とは

会計年度任用職員とは？

現在の「臨時職員」 → 「会計年度任用職員」となり、3種類に分かれます

保育教諭等(こども園)

「フルタイム」

今まで通り
(7時間45分)

退職手当等有り

一般事務等

「パートタイム」

(6時間45分)

期末手当・社会保険等有り

(数時間)

無

勤務時間

手当等

賃金など、職種によって異なりますので、役場にお問い合わせください。
来年度の会計年度任用職員募集は、令和2年1/6～2/7です。 →



新年のごあいさつ

議長 土井眞一郎



災対策を講じなければなら
ないと思っています。

謹んで新年のお慶びを申し
上げます。常日頃より九重
町議会に対しまして、ご支
援、ご協力、心から感謝申
し上げます。

昨年の二月の町議会議員の
改選におきまして、新人議
員が三名加わり議会の諸活
動に積極的に取り組んでおり
ます。昨年は異常気象等で
関東を中心として甚大な被
害が出ました。幸いにして九
重町においては被害も少なく
安堵していますが、これから
は予期せぬ災害に対しての防

九重町が抱える諸問題は

沢山ありますが、何よりも
心配されることは急激な人口
減少であり地域の機能が果た
せなくなることです。この問

題を解決するためには、町
民・行政・議会が三位一体
となつて取り組んでいかなけれ
ばならないと思っています。地

域住民の生活安定、福祉の
向上を目指して町民の声を町
政に反映させ、活力ある誇
りのもてる町づくりを目指し
たいと思います。

新しい年が素晴らしい一年
になりますよう、皆様のご健
康とご多幸をお祈り申し上
げ新年のご挨拶といたしま
す。

「日出生台演習場対策特別委員会」 設置しました！

九重町は日出生台演習場に隣接することから、長きにわたり、演習場との関わり方を注視してきました。日出生台演習場では、平成9年に沖縄県の実弾演習の一部が移転され、日米共同訓練が当たり前となり、今後も継続して行われようとしています。また、近年では米軍輸送機オスプレイを使用する訓練も実施される等の新たな動きもみられます。これらのことから、周辺市町の住民は不安を抱えています。特に、九重町の住民も演習場からの騒音に悩まされる日々が続くなど安心な暮らしを脅かされています。議会としても日出生台演習場に対しての取り組みについて見直し、調査と検討をしていきます。演習場の近隣市町の状況等も考慮すると、取り組みには、継続性と多面的な考察及び委員の専任が必要です。町民の安心安全な暮らしを守るために、日出生台演習場対策特別委員会を設置しました。

委員構成（両常任委員会より3名選出）

職 名	氏 名
委員長	佐藤 博 美
副委員長	麻 生 良 典
委 員	小 川 克 巳
委 員	佐 藤 明 郎
委 員	岐 部 俊 哉
委 員	野 上 香 代 子



米軍輸送機オスプレイ

総務建設産業常任委員会 審査報告

議案
3件

臨時職員の身分待遇改善へ

役場の臨時職員は増加しており、行政の重要な担い手となっています。フルタイム、パートタイムの区分を含め、適正な採用、勤務条件を確保するため、会計年度任用職員制度を創設し、要件の厳格化を行い、期末手当の支給を可能とすると共に、勤務時間及び健康診断、社会保険に加え、人事評価などについても、適正に取り扱うこととなります。

今回の改正で、臨時・非常勤職員制度の適切な運用を確保し、働きやすい環境を整えていくこととなりました。

町民の安心・安全を守るため 5つの事業計画を追加

財政健全化のため、大型事業を計画的に行うため

の「過疎地域自立促進計画」に

- 町道小平谷線の拡張整備に係る事業
- 町営恵良住宅（2棟）の大規模改修事業
- 麻生原集会所建設に伴う事業
- 庁舎の空調設備の改修事業
- 保健福祉センターの空調設備の改修事業

以上、5事業を町民の安心・安全、福利厚生を守るため、新たに計画を追加しました。



麻生原公民館の視察

教育民生観光常任委員会 審査報告

議案
1件

災害援護資金が借り易くなります

被災者の負担を軽減するために条例の一部が改正されます。災害援護資金の借入利率が、3%から1.5%に引き下げられます。保証人に関する要件も緩和され、加えて月賦での返済も可能となります。

小学校の今後

11月6日と12月13日の2度にわたり、教育振興課及び教育長から、今後の小学校の在り方について報告がありました。

現在の小学校6校を維持し、今後は児童数の変化、教育活動の状況、校区住民や保護者の意向に応じて学校の在り方について協議が行われます。



台湾高雄市の2校との姉妹校提携

緑陽中学校のグローバル化

緑陽中学校は、台湾の高雄市大灣及び鳳山國民中学校の2校と姉妹校提携を行いました。国を超えた活発な交流によって、生徒のマインドやスキルのグローバル化に拍車がかかるでしょうし、町全体への波及効果も期待されます。

皆さん、飛躍してね!!!

議会

テーマ

道の駅

日出生台演習場対策特別委員会設置 一般質問のCATV放送

道の駅

- このえ総合サービス㈱が運営すべき。農業、商業、観光の活性化ができる。働く場を作り、働き手を増やす
- 防災や被災対策機能も併せ持つ施設にする
- シェアオフィスの例もある。ハードとソフトの拠点となる
- ふるさと館はどうするのか。もっと上手に商売できるとよい
- 規模縮小が続く町である。財政面をしっかりと考えるべき
- まず、必要性の結論を出す
- いつ、誰が、どこで駅の運営をするのか、早く見通しを立てるべき
- 夢や希望を叶える施設だ

日出生台対策委員会

- オスプレイが高速道路の上空を運航している。近隣の、例えば重原地区は轟音が凄い。何らかの対策を望む
- 以前は県内に広域の期成会があったがどうなったのか。県も動かして、要望を国政に届ける

一般質問CATV放送

- 土曜日曜に集中して、質問者を連続させて放送するのも一案である

そのほかいろいろ

- 町内ショッピング専用のお買い物バスを運行する
- 町内生徒も学ぶ志学塾への支援を検討する
- フッ化物洗口では多様な意見を尊重した議論や活動を望む
- 生活に困っている人たちに、もっと直接的に援助すべき
- 議会の諸課題の検討状況を速やかに住民に情報提供する
- 議場ではパネルを使ったり、ゆっくりははっきり話し、傍聴者に分かりやすくすること

野上地区



道の駅

- 宝泉寺の駅について考えは
- 道の駅の補助率や立地、運営など、どうなるのか
- このえ総合サービス㈱は民間力の活用、道の駅は町の運営。これは矛盾ではないか
- ふるさと館は運営を改善すべき

南山田地区

日出生台対策委員会

- 是非設立して、町全体を視野に入れて活動してほしい。他の自治体とも連携して強く推進することを希望する

そのほかいろいろ

- 介護認定度が下がり、困っている家庭がある。認定などの仕組みはどうか
- 将来に向けて、財政面ではどのように考えているか
- 夜間議会は必要なのか。昼間でもよいと思う

一般質問CATV放送

- 土曜日曜以外でも、夕方に集中して放送するのもよい。ライブ放送もよい

12月17日

お出かけ議会

12月18日

2班にわかれて
4地区で
行いました

お出かけ

12月17日

そのほかいろいろ

- 産官学の連携を生かし、体験型のイベントにより移住定住を増やす必要がある
- 議会は財政問題を取り上げるべき
- 経常収支比率87%の維持ができていない
- 吊り橋の北方側に足湯を設置しては
- 若い世代で次の町の姿を真剣に考え具体策を出す事が大切
- サロンを若者にも開放する
- 空き家活用を活性化させる。解体や居住者自ら改修する

日出生台対策委員会

- 現在の竜門の滝や松木川に変貌したのか、原因解明すべき
- 個人にではなく町全体への補償とする説明を住民に説明すること
- 演習場が害獣の巣になっている。防衛費での対策を考えること

東飯田地区

回答については、
議会で協議し、
次号でお知らせします。
(全区域)

道の駅

- ふるさと館の次に道の駅は必要。
観光資源を十分生かすべき
- ふるさと館、つまり里の駅のネットワークを充実させて道の駅に移行し、株式会社として運営しては
- 財政的に駅の設置は問題である
- 財政安定化のために町が稼ぐことは必要
- 交通量の調査は必須である

一般質問CATV放送

- 現状のままで良い

こんな
質問・
出まし

そのほかいろいろ

- オルレコースの将来像を早くたててトイレやベンチなどの施設を充実してほしい
- 九重ICや中村交差点で大吊り橋とはっきり分かる看板を
- 釜ノ口橋の補修は必要と思う
- 行政区は防災や管理上、簡単な組織に。移住定住を進めるうえで組費などの問題がある



飯田地区

日出生台対策委員会

- オスプレイやヘリコプターの飛行高度が低くなっているのではないか。飯田でも訓練期間中に爆音が聞こえることがある

道の駅

- 農産物販売と観光情報を提供する機能も持たせる。産品を町内に宅配できる拠点としてもよい
- 210号線沿いに立ち寄りたい駅が郡内になく、九重町に必要。九重IC入り口信号付近に、観光情報発信拠点が必要。JR駅と組み合わせることで、鉄道マニアに強くアピール
- 駅ではなく、ロケーションなどの目玉を作り、観光推進に寄与する施設が良い
- 飯田地区外に作ると町内で競合し、マイナス効果になるのでは
- 既存とは違うイメージで新しい機能を持たせる

一般質問CATV放送

- You Tubeも利用する
- 最終放送時刻をもっと遅くする

12月18日

11/5

部落解放同盟九重支部との対話会

県内の議会では唯一開催

毎年行っている部落解放同盟九重支部と議会の対話会を開催しました。

今回は、10年ぶりに行われた、町民対象の人権意識調査におけるアンケート結果を基に議論が交わされました。

まず、議会の担当委員長から調査結果から見えてきた現状と課題について問題提起があり、その後3班に分かれ、各班とも白熱した意見が交わされました。



みえてきたもの

- 学習の機会を重ねる程、意識は高い。
- 身内の事となると消極的な傾向あり。
- 講演会や学習会、一般の町民参加が非常に少ない。



10年ぶりに行われた 町民アンケートの結果を基に

議会として

- 啓発・学習の効果・必要性を改めて認識し、執行部に充実を求め、監視していく。
- 啓発・学習が広く町民に届いていない現実をふまえ、改善策を執行部に求める。
- 議員自ら、学習を深め、差別解消に向けた活動に取り組む。

町の重点課題として今後も議会は取り組みます！



**馬場映介さん
九州連合ホルスタイン共進会
グランプリ獲得！
おめでとうございます！**

第3部

最優秀賞2席 甲斐英幸さん

第2部

名誉賞 馬場映介さん

10/10

大分県畜産共進会

乳用牛の部

大分市みどりの王国

9/25

もっと読みたいくなる議会だよりに!

1. 読者目線で親切な広報誌を作るには
～手に取られ、読まれ、行動に結びつけるには～
2. 「情報をわかりやすく伝える」
3. 「町村議会広報コンクール 上位入賞団体の評価ポイント」



東京永田町へ、広報特別委員会6名は勉強に行きました。

広報誌を作る時は、たくさん盛り込みたくなるけれど逆効果…

住民目線に立った編集が必要であると、再確認しました。

いかに見やすくわかりやすくするか…見出しや写真、字数などの工夫が必要です。

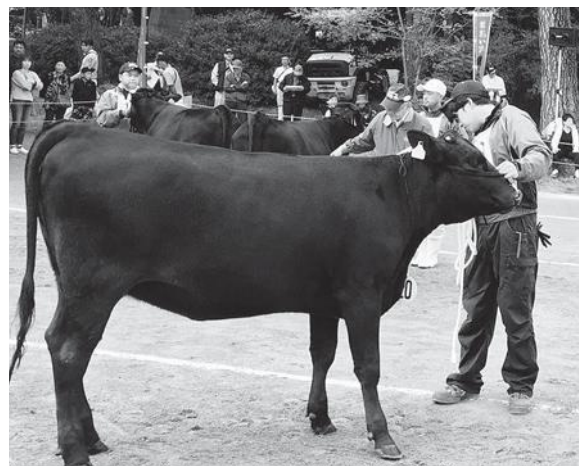
九重町では、議会だよりは、全部議員で作っています。記事の内容や表紙、レイアウトや写真な

どなど。一般質問は質問者が自分でまとめ、広報委員で仕上げます。

より良い広報を、と刺激を受けた広報委員は、研修から帰って早速、特別に委員会を開きました。研修した内容を具体的に活かすため、意見が弾みました!

町民皆さんが楽しく読めて参加できる議会だよりをめざします!

10/26



審査風景

- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 4区 | 3区 | 2区 | 1区 |
| 優秀賞4席
矢方功二さん
「けい272」号 | 優秀賞3席
甲斐信也さん
「かつはや」号 | 最優秀賞2席
甲斐信也さん
「はなふじ」号 | 優秀賞6席
甲斐源平さん
「ゆうこ」号 |

肉用牛の部
別府市野口原
別府公園文化ゾーン

議長・総務建設産業常任委員が激励に行きました!

議会クイズ

(答え)①16:55です。

通常の議会は、規則で17時までと決められています。

ですので、16:55に開会し、議長が会議時間の延長を宣告して始まります。

町政を質す 一般質問

8名の議員が質問

ケーブルテレビを町民参加型の町のメディアとしてもっと積極的な取り組みを

……希望をもちながら考えていきたい



増田 裕子

ケーブルテレビ、町民が企画制作にも携わるようなもっと情報交換できる積極的な番組へと変えよう!

増田 光ケーブルに関連する町の負担や収支の状況はどうなっているか。

町長 10年前12億円を投入して整備した。以来、大きな機器の更新に2億5千万円かかったが、単年度ごとの経常的な収支は赤字ではない。(H30年度↓)

町民		町
TV1,100円/月	→	4,400万円
インターネット	→ J:COM	8,200万円
	保守運営委託	← 5,800万円
	テレビ番組製作委託	← 1,300万円
	機器保守委託(他社も)	← 820万円
(特別)サブセンター機器更新	←	1億300万円

増田 取材を依頼し10分程の報告を繰り返し放送する形、変えていく余地はあるか。

町長 委託料1,300万円の予算を超えない範囲では可能である。

来年度からの提案

- ①CATVを町民が製作にも参加でき、情報交換できるようなメディアとして積極的に取り組む。
- ②青少年のスポーツ団体の指導者に呼びかけ、年に一回情報交換・交流会をもつ。

増田 子どもたちの各種スポーツ指導者を集め、情報交換・交流・安全管理の講習会を企画してどうか。

町長 夢クラブとも協議して考える。



健康増進に楽しく取り組んでいる夢クラブの一コマ

介護予防と施設ケアの一貫したサービスが大事

増田 国は介護予防や自立支援に成果を上げた自治体に交付金を多く配分する計画だが、町のこれまでの取り組みの成果と今後の計画は。

町長 高齢者の通いの場づくり(いきいき夢サロン・ほほえみ教室・短期集中リハビリテーション等)に力を入れている。元気なときは、地域のいろいろな支え合いで支え、いざ介護が必要なときは介護保険を使っていただく。町内の介護施設は充実しており、住民のみなさんの、いざというときの安心感が高いと考える。

短期集中リハビリテーション=少し筋力が衰えた方対象に施設で行う。95%の方に改善がみられる。

岩尾
茂樹

行政事務等に関する 他市町村との連携について

他市町村との連携は随時進めてきている

岩尾 九重町が今後も単独で存続するためには、効率的な財政運営が必要であり、その一つの手段、方法として他市町村との連携が有効であると考えられる。現在連携して実施している事業名、関係市町村名及び負担している経費を伺う。

町長 玖珠九重行政事務組合は玖珠町と連携して約2億1千万円（38.7%）、日田玖珠広域消防組合は日田市、玖珠町と連携して約1億4千万円（13.8%）負担している。

その他協議会等、運営体で行っている共同事業もある。



日田玖珠広域消防組合 玖珠消防署

岩尾 他市町村との連携は非常に効果が大いと考えられるが、今後に向けて検討している事業等あるか。

町長 電算事務関係、防災ウェブシステム等日田市や玖珠町と住み分けをしながら随時進めていきたい。

岩尾 財政状況の悪化が懸念されることから連携の必要性を考えるが財政の弾力性を計る経常収支比率が92.1%と硬直化が進んでいるように見えるが町長はどのように考えているか。

町長 その原因は、過去からの借金等が影響していることもあり、平準化していく等の方法を取り、住民の福祉のサービスの充実を支障をきたさないように財政運営をしていきたい。

交通弱者、買い物難民対策について

岩尾 免許証返納や高齢化により自分で買い物や病院に行けない交通弱者、近くに商店がなくなって買い物に行けない買い物難民が出ているが、現在実施している交通弱者対策、買い物難民対策はどのようなものがあり、どのくらいの経費がかかっているか。

町長 交通弱者対策としては民間バスに赤字補填（約1,737万円）し運行を継続してもらっている。また、コミュニティバス（約3,700万円負担）や乗り合いタクシー（デマンド型タクシー）を運行している。

買い物難民対策としては、移動販売車に対する補助事業を1登録事業者に年間20万円補助している。JA玖珠九重が始めた「はねやま号」についても、来年度から支援する方向性になっている。

岩尾 施策が不十分だと思うが今後に向けて検討しているものがあるか。

町長 買い物に関する支援は十分ではないと認識している。交通対策と買い物難民に対する施策を一体化した施策が必要だと考えている。補助事業を拡充していきたいと思っている。



JA玖珠九重の移動店舗車「はねやま号」

まち・ひと・しごとづくりを問う

…………… 学校ではふるさとを担う子どもの育成!
卒業後は自己研鑽!



岐部
俊哉

令和の時代を生きる!第4弾 「ひとづくり」は「町づくり」

岐部 教育の再生を国も進め多くの提言が出されている。九重町のひとづくりをどう考えているか。

町長 学校教育では将来を担う子供の育成。社会教育では自己研鑽の機会や場の提供をすることがひとづくりに繋がっていくと考えている。

これが総合戦略の数値目標!! できたかな?

目標Ⅰ 安定した雇用を創出する

- 【数値目標】
- ・雇用創出数：令和2年…20人
 - ・担い手創出数：令和2年…10人

目標Ⅱ 九重町への新しい人の流れをつくる

- 【数値目標】
- ・令和2年社会増減の均衡
 - ・移住者数：年間 20人

目標Ⅲ 若い世代の結婚出産子育ての希望をかなえる

- 【数値目標】
- ・合計特殊出生率
 - 令和2年 1.85
 - 令和12年 2.07
 - 令和22年 2.3

目標Ⅳ 時代に合った地域をつくり、 安心な暮らしを守るとともに、 地域と地域を連携する

- 【数値目標】
- ・交流人口：5 %増
 - ・お達者年齢：県下1位



まち・ひとづくり

住民のための政策をつくるひとづくり

岐部 平成26年地方公務員法改正の重要な部分は人事評価制度の導入であり目標と結果の数値化とその評価であるが、町の現状は。

町長 個々の職員に困難な課題を解決する能力と高い業績を上げることがこれまで以上に求められている。

岐部 お出かけ議会で社会教育主事の問題が出された。プロの集団としての職員の育成とそれがワンチームになることが必要と考えるが町長としての見解を求める。

町長 執行部と議員がPDCAサイクルを活用し、主に住民福祉の向上に向かって邁進してまいりたい。

町政を質す 一般質問

野上香代子



児童の遊び場(公園)の現状を問う

…… 用途的公園16箇所、公営住宅5箇所有り
整備点検している

児童の遊び場(公園)

- 野上** 児童が遊べる公園が町内にいくつあるのか。
町長 区分として公園となっているところは16箇所、町営住宅、公営住宅のほうにも5箇所ある。
野上 児童が遊べる公園として機能しているのか。
町長 すべり台やブランコ、鉄棒が設置され子供たちは遊べると判断している。



野上川親水公園

- 野上** 管理は出来ているのか。
町長 遊具については、基準の点検と劣化点検を年1回行って危険性等を把握し、点検結果を踏まえて、特に危険な場合には撤去をしている。
野上 撤去後の新たな遊具の設置はあるのか。
町長 撤去後の新たな遊具の設置はない。
野上 公園がたくさんあるにも関わらず、子供の遊ぶ姿が見られない現状をどう認識しているか。
町長 実際の利用状況等については具体的には把握できていない。
野上 みつばこども園の園庭の広さは適正か。
町長 規定は826㎡である。現在1,600㎡あるので約2

倍近くの面積があるので適切である。

- 野上** 飯田こども園横のグラウンドにみつばこども園の園児を連れて行き、のびのびと遊ばせてほしい。
町長 交流を図っているので検討する。

町道の維持管理

- 野上** 行政区の町道の維持管理の実態は。
町長 草刈り等は行政区が行っている。
野上 行政区が出来なくなった時は町で管理するのか。
町長 町が管理せざるを得ないが費用が増加することから町道認定も検討しなければいけない。



町道中巢野矢線

観光振興

- 野上** 紅葉シーズンの時バスに乗れない観光客が多かった。今後の対策をどう考えているか。
町長 関係機関と連携して検討していく。
野上 冬季の雪等に重点を置き、台湾からの観光客誘致に力をいれてほしい。
町長 台湾からの観光客誘致に努める。

ピロリ菌検査に助成を

…………… 助成額を含め導入検討



菅原 美好

菅原 町の検診で胃がん撲滅の為、ピロリ菌検査を、公明党九重支部より、町内2,566名の署名の要望書が出されている。ピロリ菌の保菌者は全国3,000万人以上と推定され、年間5万人が胃がんで亡くなっている。住民に広く周知し検査料の全額補助はできないか。

町長 ピロリ菌ががんの主な原因であるとわかってきた。このため、検査項目に入れる方向で検討中である。助成額についても検討をしている。



町の健康診断を受ける

町有地を無償で払い下げ、住宅の分譲を

菅原 町有地の奥野の伍代跡地、釣住宅、川道団地、南山田公民館跡地を、住宅の分譲地として、無償で払い下げては。10箇所くらい可能では。

町長 釣住宅の空きスペースを活用し、造成事業を行うことで進めている。他の町有地の可能性を現在模索している。積極的に進めたい。



奥野の伍代跡地

奨学金の返済に猶予を

菅原 平成28年3議会で、奨学金を貸与から、給付型にできないかと質問した。その当時、給付は難しいが、地元に残ってくれる人には、返済の猶予を考えてみる、との答弁だった。豊後大野市や宇佐市は、地元に残る人には、返還を猶予している。残っていただく人に九重町単独で補助をしてはどうか。

町長 九重町単独で、町が求める人材の養成や定住促進につながるような奨学金返還補助制度について、早急に検討したい。

小中学生への給食費の無償化を

菅原 全国的に給食費の無償化をしている市町が多くなっている。本町も、児童手当、子宝手当など助成があるが、小中学生の無償化はできないか。

町長 小中学生合わせて、1年間に3,500万円、かかっている。賄材料の補助は、今後も継続するが、現段階では無償化は難しい。



有吉
富生



中学校統合から7年経過した 緑陽中学校の成果は

…… 学力・部活の向上や教育環境の充実がされている

インバウンドの落ち込みによる対策は

有吉 日韓関係の悪化から韓国からの観光客が大きく減少しているが対策はされているか。

町長 インバウンドについては落ち込んでいるが、新たに行政関係と連携して香港、中国、台湾等の広範な国に仕掛けていき促進していく。

今後の観光の核として震動の滝への 散策道の計画を進めるべきではないか

有吉 吊り橋のオープンから13年が経過している。吊り橋と同時に計画があった震動の滝、滝つぼまでの散策道が設置されればまた吊り橋と合わせた観光の核となるが計画すべきではないか。

町長 検討してきた経過を見てみると、経費が莫大にかかるから難しいと協議されたが、これからの観光地の在り方を含め今後検討していく。



吊橋の駐車場

中学校の統合の成果は

有吉 中学校が統合されて7年になるが統合学校としての成果は出ているか。

教育長 統合後の学力は全国平均に達している。部活も選択に幅ができ複数の部が九州大会に出場している。また教育環境の整備も一校となったことで集中され充実されている。

教育長 緑陽中学校の今後の取り組み目標は。

町長 コミュニティスクール制度を活用して地域連携や地域貢献を推進する。ここのえ学園構想を発展させていく。また台湾の中学生との交流を始めとするグローバル教育を推進していく。

有吉 学校行事への地域住民の参加は呼びかけられないか。

教育長 ケーブルテレビや広報誌でお知らせしているが、多くの方が学校を訪れて頂けるよう取り組む。



スクールバスの運行状況

高齢化が進む中で 高齢者の生活実態の把握は

有吉 高齢者が増えていく中で一人一人の生活実態は様々だと思うが把握が出来ているか。

町長 全体的な把握は、3年ごとの介護保険事業計画策定時に調査をしている。今、健康や暮らしなどについて、要介護認定を受けていない高齢者の方の調査をしている。

民生委員の活動や待遇改善状況は

…………… 民生委員へのアンケートは実施した
改善策は計画的に着実に実施する



麻生 良典

民生委員や委員会

麻生 改善に向けた状況は如何か。

町長 来年度に変更となる任用制度との関係性を整理し、委員会の改善策を検討する。

民生委員へのアンケートを11月から実施し、委員の活動改善のために活用する。民生委員の役割は地区の方々の問題を直接解決するのではなく、実務を担当する関係先とのパイプ役である。一部誤解や拡大解釈がなされているようで、小さなグループなどでも説明する。

麻生 民生委員は住民が安心して暮らすために重要で、かつ仕事量は多い。社会の風潮としては、旧来のボランティア精神のみに頼ることが難しくなっている。民生委員に弁償費とは別に手当を支給する考えはないか。

町長 現状制度内では困難である。



民生委員・児童委員への委嘱状授与式

町長懇談会の成果

麻生 この二年半の町長懇談会は施策に生かされているか。

町長 地域や住民の力を引き出す、現場を大切にす、未来を創造する等の観点から数多くの懇談をした。道路等のインフラ、観光、教育、障がい者福祉、交通弱者対策等の施策に組み込んだ。今後はテーマを絞って懇談に臨む。

住民企画提案制度の現状

麻生 昨年度方針に掲げた住民企画提案制度の進捗は如何か。昨年質問した際には、

少子高齢化対策、防災や集落維持をテーマに考えており、地元に出向いて説明する。まちづくり会議とも議論を進める。

との返答であったが、地元との話し合いは実施したか。

町長 ハードルの高い制度であり、着手できていない。

フッ化物洗口



フッ化物洗口実施状況

麻生 今年の7月から小学校でフッ化物洗口が行われている。実施状況は如何か。

教育長 教育長が各小学校を訪問して状況を確認した。これまで14-15回実施された。実施率は平均70.4%で、学校ごとについては、57～88%の幅がある。学校ごとに始業前、5時限目前あるいは下校前に行っている。毎回、確認カードを活用し洗口を行っている。

麻生 健康被害はなかったか。

教育長 健康被害やトラブルはなかった。洗口液の保管も含めて、マニュアルに従って実施されている。

麻生 関係者の意見はどうであったか。

教育長 これまで実施した中で、保護者や教職員などの関係者からは現段階では特段の意見はない。

町政を質す 一般質問

佐藤
明郎



大規模災害に備え
平時は町民憩いの場として } 被災対応公園
の整備をすべき

…… 用地の課題もあり、今後の検討課題である

子育て世帯、高齢者、障がい者対応

佐藤 執行部も認めるとおり、我が町も大規模災害に見舞われる危険性が少なくないが、避難所生活は弱者にとって無理がある。空き家活用などの支援が必要。

町長 関係団体と福祉避難所を協議しているが、充分ではないので、検討してみたい。

佐藤 大規模被災となれば、仮設住宅用地も想定する必要がある。対策しているか。

町長 県と協議しているが、旧野上中学・南山田中学・飯田中学、それぞれの跡地を候補地としている。

佐藤 予定している用地が適しているのか疑問だ。それだけでなく、復興支援拠点、物資管理拠点、庁舎被災など、本気で対応するならば、一定規模の面積の確保が必要と考える。

町長 仮設住宅候補地については、5年毎の見直しも必要であり、現候補地が万全とも考えていないが、適当な土地が無いのも現実の課題である。



東飯田宝子夢フィールド
子ども達の未来に安心を

土地を取得してでも 公園の整備が必要

佐藤 万全な準備ができているかが、最も大切な初動を左右する。最悪の状況で町民を守るためには、最適な土地を取得してでも、候補地を確保すべきだ。

町長 指摘された同時多発的な被災の想定は、非常にむずかしく、具体的対策が充分でないのが現状である。

佐藤 財源の問題もあるが、国・県ともに国土強靱化を進め、災害公園の整備に対して、有利な支援事業もある。

整備して、平時においては、町民の要望が多い、憩いの公園として活用すれば効果も大きい。

町長 必要性は理解する。今後、調査・研究をしてみたい。



右田天満神社しめ縄張替作業の氏子
災害のない年でありますように



勉強しました

9/24

自主学習会

- ①九重町自律推進計画
進捗状況について
- ②人権意識調査報告書
(令和元年6月) 発行
- ③人権学習会



役場3階で担当課職員を招き、勉強しました

町村議員研修 in 日出町

11/8



今回は駒澤大学の法学部教授大山礼子氏の講義を受けました。氏の専門は議会制度であり今回は「地方議会に未来はあるか?」という内容でした。これからの議会や議員の在り方について問題点を提示し、日本の現状と課題の中で望まれる議員の姿を明確に示して頂きました。講義後の質疑にも本町の麻生・増田・岐部の3名がそれぞれの思いをぶつけるとデータに基づいた回答をしていただき前に進む力を与えてくださいました。

以下に内容の抜粋を紹介します。

- ①地方議会の未来を拓くには…住民と議員の距離を縮めることが必要であり、多様な民意を反映した合意形成と地域に根差した政策の立案が重要となる。
- ②人口減少・グローバル社会…従来の利益の分配が議員の仕事でなく不利益の説明能力が問われる
- ③選挙運動の制限・議員の男女比の大きさなど解決すべき課題を訴えている！

11/15

日田玖珠議長会議員研修会 メルサンホール

いつまでも自分らしく元気で過ごせる地域を目指して
～自立支援を目的とした介護保険を知る～

講師は、(株)ライフリー 佐藤孝臣さんで、「介護保険とは自立支援である。持続可能な介護保険にしよう」を到達目標に掲げて施設運営をはじめとした介護活動を行っています。

介護保険法には、要介護者の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように、と書かれています。

軽度認定者の約半数が生活不活発病、つまり動かなくなることによる心身の機能低下です。筋肉や関節だけではなく多くの臓器に影響が出てきます。

演者の施設では、立っていることや歩行に必要な筋力や柔軟性の向上を目指します。

運動と同時に必要な事は、バランスの良い食事、たんぱく質も摂ることです。肉に限らず卵や豆腐も。食べるための機能回復には、口腔ケア、舌や口周りや首の運動も欠かせません。それに入浴動作の改善も行うそうです。数か月の施設内トレーニングで元気な日常生活に戻る人が後を絶たないようです。

様々な介護の実態を知ることが、安心して暮らせるまちづくりに役立つと同時に、今回の講演は私たちの日常生活でも実行できる事も含まれており、意義深く感じました。



わたしのひとこと

夢みたいな未来？

飯田 狭間
赤峰 博明さん



最近の技術の進歩は目を見張ります。私は昭和五十八年に測量設計会社に入社し土木設計の仕事に三十五年間携わっています。その仕事についてもIT化が進み、パソコンでソフトを使用し、電子データで報告書を作成し、印刷はボタンをクリックすればカラー印刷で仕上がりします。大変便利な時代になりましたが、技術は益々進展しそうです。

次世代ネットワーク「5G」

が動き出すことや、現在のコンピュータと比較にならない計算スピードを可能とするコンピュータの開発も進められてい

るようです。医療系技術やロボットやAIなど、現在の最先端の技術がさらに進化し、乗用車の自動運転、遠隔地からの手術、農業では機械の無人・遠隔操作ができるスマート農業化が進むようです。地方に住みながら都心の企業で働く。そんな夢みたいな時代来るのでしょうか。『どこに住んでも仕事ができるのであれば、大自然と温泉が最大の魅力である九重町は将来、町民と九重町とで新技術の効果に対応できる環境を整え、人口誘致に取り組めば人口の減少を食い止めることができるかもしれません。』という独り言でした。



硫黄山周辺風景

わたしたちの財産

野上 寺床
ファンデルメルヴェ 純子さん



私たち家族は昨年の夏に東飯田地区から野矢の寺床に移って来ました。東飯田へは、大分市からのインターンです。当時は九重の寒さに驚き、感動して、積雪の度に写真撮り友人に送った事を懐かしく思い出します。

東飯田で十一年

を過ごし、ここ寺床でも一年が経過しましたが、九重町の新しい魅力に再び感動をしています。標高八百mの場所は深い緑に囲まれ、天空の星



自然に囲まれた生活

にも手が届きそうです。四季折々の大自然を楽しんでいます。

移住当初は二人だった私たちも里子たちを加えた家族となりました。里子養育は未経験で学校との連携や地域の方々との繋がりがなければ子どもたちの成長は望めません。彼らが九重町でどのように成長を遂げていくのか、その過程に町自体がどんな形で関わってくれるのか現在の最大関心事です。彼らには「日本一の田舎町民」に成長して欲しいです。揺るがないアイデンティティーを持ち、しっかりと社会に貢献して欲しいです。その為には私たち大人が、家庭生活、学校教育や地域社会の在り方を吟味する時が来たのだと痛切に感じています。

傍聴へどうぞ 次回は3月です



議員リレー

第4回

地区リレー



④ 岐部俊哉

「世の為!人の為!」
町民の思い・願いをカタチにする
この思いで立候補しました。初
心を忘れず、小さいことからコツ
コツと!胆大心小を心掛け町民が
主役の町づくりに向かって一歩
一歩前に進みます。

皆様の思いや願いをどうかお
聞かせください。宜しくお願い致
します。

令和2年が皆様と共に明るい
希望と確かな歩みを実感できる
年になりますよう切にお祈り申し
上げます。



子ども屋台選手権でグランプリ獲得!



第7回つーだら・だった祭り

議会クイズ

九重町では、毎年12月議会の一般質問は
「夜間議会」としています。

さて何時から始まるでしょうか?

- ①16:55～ ②17:00～
- ③17:15～

答えと理由は9ページを見てくださいね

**議会だよりについて
ご意見をお聞かせください。**
【議会事務局:76-3814】

令和2年1月17日

発行／九重町議会 編集／議会広報特別委員会

〒879-4895 大分県玖珠郡九重町大字後野上8番地の1

☎ 0973-76-3814・FAX 0973-76-3809

メール(議会事務局) gikai@town.kokonoe.lg.jp

編集後記

今回の定例会では、災害や演習場対策など、町民の安心安全にむけた議論、反面、新たな事業展開に向けた取組みに対し、将来的財政安定に関する議論が多かったように感じました。

国からの交付金が減少する事が予想されるなかで、将来的に町を安定させるためには、今以上に選択と集中が求められます。

その意味で、今後ますます議会の責任は増します。

町民と共に歩く議会に対し、様々な厳しい目を向けて頂くと共に、ご協力もよろしくお願い致します。

皆様にとって、良い年となりますように。

佐藤 明郎

広報委員長 増田 裕子

副委員長 麻生 良典

委員 有吉 富生

委員 佐藤 明郎

委員 岐部 俊哉

委員 野上 香代子